各教科等

育成を目指す資質・能力

設定した資質・能力・目指す子ども像

各教科等の見方・考え方

児童会活動等

保護者啓発【「考える授業づくり」に基づいた授業】と保護

白校の

特色

連携 ト中一貫教育

中学校区の学力・体力分析における課題改善のための単元等

知識及び技能

カリキュラムマップに位置付けた単元等

□職·技能 各教科等に関する個別の知識や技能を、それぞれの学年で確実に身に付けている。

6

】学年

学びに向かう力, 人間性等 目標に向かって、仲間と認め合いながら,自分を向上させようとしている。感謝の 心をもち,思いやりのある行動で,仲間や家族に貢献している。

175

12月 単元名等 単元名等 単元名等 時貫 単元名等 単元名等 単元名等 単元名等 時貫 時貫 単元名等 時貫 単元名等 時貫 単元名等 時貫 単元名等 よる見方・考え方を働かせ とずね合って考えよ さなぎたちの教室」 字以上の孰語の構成 プレゼンテーションをしよう 表現をくふうする 童が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉。 アンサンのつかがり たぐ言葉の使い分け 心の動きを俳句で表そ? 漢字を使おう5 蓮字を使おう7 言葉の移り変わり 君たちに伝えたいこと/春に の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着 目して捉えたり問い直したりして、言葉への 自覚を高めること 漢字を使おう1 伝えよう、感謝の気持ち 国語 社会教育施設へ行ごう 漢字を使おう2 文字の移り変わり 六年牛の本だな 漢字を使おう4 『永遠のごみ』プラスチック 複合語 心に残った、この一文 漢字を使おう9 48 58 37 143 場面に応じた言葉づか 「風切るつばさ」 情報のとびら 情報の信頼性と著作権 発信しよう、私たちのSDGs 「海のいのち」 漢字を使おう8 「模型のまち」 おかしなプログラム 点画のつながり 文字と文字のつながり 書く速さ 組み立て方(三つの部分) 3 書き初めをしよう 六年生のまとめ 書写展覧会を開こう 書写 書写の学び方 学習の準備をしる 点画のつながり ンタビューのメモを取ろ 分かりやすく伝える書き方 書き初めをしよう 11 13 8 32 子の子がで、個色、工品のなどのパップランドの時間の経過、事象や人々の相互関係に う今に伝わる室町文化 導入(オリエンテーション) ⑩世界に歩み出した日本 導入(オリエンテーショ) 3貴族のくらし が江戸幕府と政治の安定)明治の国づくりを進めた人 ②新しい日本, 平和な日本 ②世界の未来と日本の役割 着目して捉え 比較・分類したり総合したり わた」たちのくらしと日本国憲法 かす り縄せのわらから士博の ⑥戦国の世から天下統-3世界の中の日本 地域の人々や国民の生活と関連付けたりす ②国の政治のしくみと選挙 ②天皇中心の国づくり 社会 導入(オリエンテーション 37 39 29 105 ①日本とつかがりの深い国々 1. 対称な図形 3. 分数×整数, 分数÷整数 5 8. 立体の体積 子ども会の準備 こ着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて . 分数÷分数 ビんな計算になるのかが 11. 図形の拡大と縮小 ったりを探せ! tうい. スタート! 年のまとめ(数学へのバス: 考え,統合的・発展的に考えること 場合を順序よく整理し 2. 文字と式 4. 分数×分数 算数の自由研究 10. 比とその利用 12. 比例と反比例 見積もりを使って データの整理と活用 質数 65 70 40 175 わくわくプログラミンク ・1 / ハ・ギー」を住とする領域 主として量的・関係的な視点で捉えること ・」を住とする領域 主として質的・実体的な視点で捉えること ・」を住とする領域 主として共通性 多様性の視点で捉えること 別を住とする領域 主として中間的・空間のが視点で捉えること ①月の形の変化と太陽 ④生命を支えるしくみ3 植物のつくりとはたら ③てごを利用した道具 わたしたちの地球と環境 ①食べ物のゆくえ |食べ物を诵||た生物のつなが 5 水よう液の性質 ③水よう液と金属 ③火山や地震と大地の変化 ①棒を使った「てこ」 2グラミング |を体験し上 1 ものが燃えるしくみ ②ヒトや動物と空気 空気や水を通した生物のつ 6 月と太陽 ①月の形の変化と太陽 大地のつくりと変化 山や地震とわたしたちの 発電と電気の利用 .0 自然とともに生きる 理科 ①ものの燃え方と空気の動き ③ 体をめぐる血液 ①植物と水 自由研究 ②水よう液の仲間分け D大地のつくり ()てこを利用した道具 ①電気をつくる ②電気の利用 Dわたしたちの生活と環境 38 38 29 105 解決の過程の中で用いる。比較、関係付け、条件制御、 ②環境へのえいきょう ③ものが燃えるときの空気の変化 ③植物と養分 プログラミング」を体験し ③自然とともに生きるため 生物どうしの 音楽に対する威性を働かせ 音や音楽を (井)おぼろ日夜 ノガリー無曲 第5番 音楽で思いを伝え 箱根八里/荒城の 音楽を形づくっている要素とその働きの視点 で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化 つばさをください ボイスアンサンブル (共)われは海の子 星の世界 . 曲想の変化を楽しも (共)越天楽今様 きっと届ける 17 20 13 50 木星 ・ 歌声をひびかせて心をつなけ メヌエット 雨のうた 思い出のメロディー 雅楽「越天楽」 メヌエット 年間)歌いつごう 日本の部 どと関連付けること ペガサス 世界の国々の音楽 街にだかれて (年間)みんなで楽しく 藤井清水 歌曲 ・色などの造形的な視点で捉え、自分のイ いろどり、いろいろ 入り口の向こうには・ 【選択①】時空をこえて ージをもちながら意味や価値をつくりだす 16 20 14 50 家族や家庭,衣食住,消費や環境などに係る生活 事象を,協力・恊働,健康・快適・安全,生活文化 生活時間をマネジメ きることを増やしてク 生活を豊かに ソーイ こんだてを工夫し 活の課題と実践(発表 持続可能な社会を生き 2 ②目的に合ったふくろを作ろう ③作ったふくろで生活を豊かに のように時間を使っているだ)なぜそうじをするのだろ どのような着方がすずしいだろ D料理や食品の組み合わ 夫して毎日の食生活に生か 共に生きる地域での生活)生活と環境のつながりを考えよう 中学校の学習に生かそ 継承・創造, 持続可能な社会の構築等の視点で ②物やエネルギーをどう使うか 家庭 ②いためておかずを作ろ ②暑い季節を快適にしよう ②目的に合ったふくろを作ろう 生活の課題と実践(課題・計画))知ってるかな, そうじの仕 ②1食分のこんだてを立てよ 23 22 10 55 さ、生涯にわたって、自立し共に生きる生活を創 できるよう、よりよい生活を営むために工夫するこ ③生活時間を工夫しよ ③朝食に生かそう の身の同りを快適にし上 (快適か衣生活を工主)」: T 夫L て毎日の食生活に生から ⑦地域でできることけ何だる ③環境のことを考えた生活を続けよ ってみよう・ふり返ろ ずしく快適に過ごす住る k泳運動(平泳ぎ) 上運動(ハードル走 ル運動(ゴール型) 器械運動(マット運動 - ル運動 (ゴール型 器械運動(跳び箱運動) 陸上運動(短距離走・リル 表現運動(フォークダン) 水泳運動(クロール) 陸上運動(走り高跳び) 体育 器械運動(鉄棒運動) 33 34 15 82 呆健の見方・考え方】 ド陸の見か・考えの】 人及び社会生活における課題や情報を, 健康や安全に する原則や概念に着目して捉え, 疾病等のリスクの軽減 生活の質の向上, 健康を支える環境づくりと関連付ける 生活習慣病の予防 保健 2 3 3 8 病気の起こり方 地域の保健活動 My Weekend 4 Let's see the world Where is it from? Save the animals. My Best Memory My Daily Schedule My Weekend)背景にある文化を、社会や世界、他者と 関わりに着目して捉え、コミュニケーションを 行う目的や場面、状況等に応じて、情報を 語国本 26 26 18 70 理しながら考えなどを形成し、再構築するこ C15 21 ぼくの名前呼ん B10 27 言葉のおくりす D21 30 青の洞門 D19 33 東京大空襲の 1 善悪の判断, 自律, 自由と責任 B11 28 銀のしょく台 217 41阿賀の御漕船 特別の 11 相互理解, 寛容 **B 7** 3 心に通じた「どうぞ」のひ C18 6 エンザロ村のかまと A4 10 雨上がりの日の3 D19 36夏服の少女たち **B 7** 19 みんないっしょだよ ――黒柳徹 C12 23 ピアノの音が… C14 = (aconsistentials -- anni A 5 35 夢 11 14 9 34 道徳 17 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する能用 単元 育成を目指す資質・能力〉 発見!阿賀遺産 ~未来に続く道しるべ~ (地域・情報) (70) 総合的な (22)・阿賀小学校の6年生として、自分たちが新たに作る歴史について話し合 (28)・地域の歴史について詳しく調べ、その結果をまとめ、表現する。 18 24 28 70 学習の い、発表する。 ・宮尾彦五郎さんの行ってきたことを知ることを通して、先人達の苦労や思いに気付く。 時間 学習活動 • 自分たちにできることや、阿賀小学校区の未来について考えて、発信する。 COC 阿賀町の歴史で知っていることについて話し合い、調べ、その結果をまと ・他の歴史上の人物や他県の歴史と比較して考える。 ・自分たちの考えを実践する。 め、表現する。 ・地域の歴史や伝統を後世に伝えるために、自分たちにできそうなことを考え、表現する。 ・阿賀町が自然や地形を利用して発展してきたことに気付く。 1ウ 1学期を振り返-2ア 夏休みの生活 ~2学期を振り返って 1イ 学級の係を考えよう プールのきまり イ 係の仕事を見直そう 3ウ 本をじっくり読もう イ係の仕事を工夫しよう 1ウ 学級集会を開こう 全校集会に向け ア 気持ちのよい睡眠をとろ 学級 1ウ クラスの目標を考えよう バランス良く食べよ 9ア 歯の衛生 2アよい睡眠をとろう イお互いの良さを認め合お 2ウ 冬休みの生活 2イ自分を見つめて 13 15 7 35 活動 運動会に向けて 終業式 始業式(朝会時) 創立記念式(朝会時 修了式·送別式 儀式的行事 春の遠足 文化的行事 大掃除 健康安全·体育的行事(体育的行事等) 遠足·集団宿泊的行事 学校 勤労生産・奉什的行事 23 9 5 37 - 各下校(授業終了時) 阿智地区地震•津波避難訓練 避難訓練(休憩時) 避難訓練 健康安全•体育的行事(健康安全行事等) 年生交通安全教室 游難訓練

わり班で遊ぼう集会

道徳参観 F

卜中陸上競技講習会

参観日

小中公開授業②

頁 圣休幸補 在学習

(乗り入え

個人懇談

ト中一貫だより①

中合同挨拶運動

、中公開授業①

小中合同活動(運動会)

小中合同研修会

思考力,判断力,表現力等

思考力・判断 複数の事柄や資料などを関連付け、思考・判断したことを整理したり再構成したりして、目的に応じて カ・表現カ 分かりやすく表現することができる

0 0 0 0

・中一貫だより③

年生ありがとう集会

小中合同挨拶運動

昔あそびを教えてもらう

ッパロ 小中合同研修会 オープンスクール

ラン講習会

ガデミア文化発表会

